



映画『あん』の撮影現場

〈はじめに〉

2015年に公開された映画『あん』(河瀬直美 監督 ドリアン助川 原作)は、ある年老いた女性(徳江)が、求人広告を出していた どんり焼き屋の主人(千太郎)と出会う場面から始まります。徳江のつくる「粒あん」は美味しい、と評判になりましたが、ある噂が広まって、店への客は途絶えてしまいました。徳江は店を去りますが、千太郎にあてた手紙には、自分がかつてハンセン病に罹っていたことを告げ、「私たちはこの世を見るために、聞くために、生まれてきた。……だとすれば、何かになれなくても、私たちには生きる意味があるのよ。」と結ばれていました。

映画の舞台となった東京都東村山市には、徳江が住むハンセン病の国立療養所「多磨全生園」があります。多磨全生園は、1909年に公立療養所「全生病院」として始まり、アジア・太平洋戦争の始まった(1)□□□□年に国立療養所多磨全生園となって、今に至ります。

ハンセン病は、かつては「らい病」(注1)と呼ばれ、「不治の病」として、人々にとても恐れられました。この病気に感染して発病すると、早い時期に手当てをおこなわなければ、手や足などの神経に障害が起きる、汗が出なくなる、痛い、熱い、冷たいといった感覚が無くなる、顔や手足の一部が変形してしまう、といったことがありました。このため、この病気に罹った人は、まわりの人から厳しい差別を受けました。

1873年に病気を引き起こす細菌「らい菌」を見つけたノルウェーの医師ハンセンの名をとって、「ハンセン病」の名がつけられました。ハンセン病が「らい菌」によって起きる感染症であることは、1897年に現在の(2)□□□の首都ベルリンで開かれた「第1回万国らい会議」で認められました。ヨーロッパやアメリカのような近代国家は、国内を清潔な環境に整えなければならないと考えていました。それに倣おうとした明治政府は、病気が伝染することを防ぐため、患者を隔離して治療する政策を進めました。しかし、日本では病気の原因を遺伝のためだとする見方が根強く残り、普通の人々には、なかなか受け入れられませんでした。

ハンセン病に罹り、全生病院で生活を送った作家、北條民雄(1914～1937)の『いのちの初夜』には、「生きること」に対する葛藤(心のなかで、さまざまな思いがぶつかりあって、どうすればよいか、迷っている状態)が、あますことなく書かれています。映画『あん』の背景を知ると、ハンセン病の患者たちがたどった人生や、〈はじめに〉の手紙に書かれた言葉の意味が、見えてきます。ハンセン病の歴史を振り返ってみましょう。

720年に完成した歴史書『(3)□□□□』には、「らい」の記述があります。そこには、推古天皇(593～628)の時代、「白癩」ある者が、(4)□□半島の百濟からやっ

て来て、人々から嫌われたものの、庭を造ることに優れていたため、さまざまな建築に携わったと伝えられています。当時の人々は、ハンセン病を患うのは、仏教の悪口を言うような「悪業(悪いおこない)」を犯した罪深い者であるから、と考えていました。

(5)□□時代の末ころにまとめられた『今昔物語集』にも、こうした話が載せられています。

ハンセン病の患者を助けようとした活動の記録もあります。仏教を深く信仰し、全国に(6)□□□の造営を命じた聖武天皇の後・光明皇后(701～760)は、苦しんでいる人々を助け、命を大切に、という仏教の教えに従い、施薬院(薬草を育て、病気の者に与える施設)、悲田院(貧しいもの、孤独なものを住ませ養った施設)を建て、親を失った子どもや貧しくて困っている者、病気の人々を助けることに力を注いだと言われます。

鎌倉時代の僧、忍性(1217～1303)は、奈良に日本で最も古いハンセン病患者を助ける場所として、「北山十間戸」という病院を作りました。1252年に鎌倉に入った忍性は、北条重時(1198～1261)にたのまれて、極楽寺を再興しました。『極楽寺絵図』には、「らい宿」「薬湯室」「療病院」などの施設が描かれています。また、踊念仏で知られる一遍(1239～1289)の一生を描いた『一遍上人絵伝』には、ハンセン病の患者を描いたとされる部分があります。当時の社会では、ハンセン病を患った者は、嫌われ、恐れられ、関わり合いになるのを避けられました。絵巻物にこうした人々も描かれているのは、念仏を唱えればどんな人でも救われるという、人を差別しない一遍の考えがあったためだといわれます。しかし、こうした例は特別なもので、ハンセン病を患った者は、住む場所を離れ、物乞い(人に物をめぐんでもらう「乞食」の暮らし)をしながら日々の命を繋いでいました。

戦国時代、日本に(7)□□□□教が伝来し、宣教師たちがやってくるようになりました。彼らは教えを広める活動とともに、ハンセン病患者たちの治療にあたりました。(7)□□□□教の書物には、イエスがハンセン病に罹っている者を治した奇跡が描かれています。宣教師たちは堺や京都、大坂などで多くの患者たちを看病しましたが、17世紀の前半までで、その活動はできなくなりました。

江戸時代になると、ハンセン病は遺伝するという考えが、人々の間に広がりました。当時の身分制度では、ハンセン病患者たちは「非人」とされ、家で看病を受けるもの、家を出て旅の暮らしを続けるもの、ハンセン病を患ったもの同士が集まって暮らすなど、さまざまでした。

明治時代になると、江戸時代の身分制度は廃止され、「非人」の身分は「(8)□□」とされましたが、人々のハンセン病への偏った見方は変わりませんでした。1873年に(7)□□□□教の布教が再び認められ、宣教師たちは患者の治療にも

あたりました。1889年、静岡県藤岡村(現在の御殿場市)に神山複生病院が、1895年に熊本市郊外に回春病院、琵琶崎待老院が作られました。回春病院は、熊本城を築いたことで知られる大名・加藤清正(1562～1611)を弔う本妙寺の周りに集まっていたハンセン病患者を助けるために、開かれたものでした。このころ、政府は諸外国からハンセン病の患者を放ったままにしているという非難をあびため、対策をたてなければなりませんでした。

光田健輔(1876～1964)は、医師としてハンセン病の治療と政策に深く関わった人物です。東京帝国大学医学部で学び、ハンセン病を無くすことを志し、卒業後、当時東京のハンセン病患者の療養施設であった「東京市養育院」で働き、研究をおこないました。光田健輔は、患者を隔離して治療する必要があることを強く訴えました。1907年、政府は「癩予防に関する件」という法律を制定し(1909年施行)、物乞いをしながら外で暮らす患者を、療養所に入れることにしました。この時はまだ、家族に面倒を見てもらえる者などは、その対象とはなりませんでした。1909年、全国に5ヶ所の療養所が開かれましたが、これらの施設だけでは、当時全国で3万人以上とされた患者たちの面倒を見ることはできないうえ、この法律は「取り締まり」の色合いが強いものでした。1914年、光田健輔は全生病院の院長となり、その後、1930年には(9)□□□海に面した岡山県の国立療養所長島愛生園の園長となりました。

1929年、田中義一内閣が「癩予防に関する件」の改正案を国会に提出し、国立療養所を開設する計画が進みはじめたころ、愛知県の民間運動がきっかけとなり、各県が競うように患者を見つけだし、強制的に療養所に入所させる「無らい県運動」が、全国で進められました。さらに1931年、「癩予防法」が成立すると、ハンセン病を無くすという目標を掲げ、家で治療していた患者も、無理やり療養所へ入れられました。1940年、政府は「無らい県運動」の徹底をはかり、全国に置いた国立療養所に患者を「閉じ込める」仕組みがつけられました。こうした政府の対応に反対した医師もいましたが、その主張は認められませんでした。

隔離された患者の厳しい実態がわかる建物の址があります。群馬県吾妻郡草津町にある国立療養所「栗生楽泉園」内の、「重監房」(かつては「特別病室」と言いました)です。重監房は1938年から1947年まで、特に反抗的とみなされた患者に罰を与える建物として、使われました。9年間で延べ93名が入れられ、そのうち23名が亡くなったといわれます。冬はマイナス20度を超える寒さとなるなか、ろくな食事を与えられず、薄い毛布によって、ここに入れられた患者はひどく体調を壊し、およそ「病室」と呼べるようなものではありませんでした。第2次世界大戦後、ようやくこの実態がわかり、重監房は壊されましたが、関係者は罰せられることはなく、国はこうした施設は必要だと主張しました。

第2次世界大戦中、アメリカでハンセン病によく効く薬・プロミンが開発され、ハンセン病は治る病気となりました。療養所で暮らしていた人々は、病気が治っても強制的に収容されたままの状態を改めようと、1951年、全国国立らい療養所患者協議会をつくり、「癩予防法」の改正を、政府に強く求めました。しかし、政府は、「癩を予防するためには、隔離以外にその方法がない」という考えを変えず、(4)□□戦争の終わった1953年、患者たちの猛反対を押し切って「らい予防法」を成立させました。この法律は、患者とその家族への差別を禁止するとしながらも、患者を診た医師による届け出や、強制的な収容、外出の制限などの規定があり、退園についての決まりは無い、というものでした。このため、患者だけでなく、その家族も結婚や就職を拒まれるなど、偏見や差別は一向に無くなりませんでした。

1960年代のはじめ、いくつかの種類の薬を組みあわせて使う治療法が見つかり、⑤患者の数は大きく減りました。しかし、療養所で暮らす人々は、施設に入った時には社会や家族との関係を断たれており、施設の外での生活の苦しさで体を壊したり、病気を再発させたりして、しかたなく療養所に戻る人も少なくありませんでした。ハンセン病であることを隠して療養所の外で暮らしていた人々も差別を恐れ、大変な苦労を負いました。

1996年、「らい予防法」はようやく廃止され、⑥政府は誤った政策によって苦しんだ人々に謝りました。しかし、政府の責任や、被害を受けた人々へおこなう補償が曖昧となっていることに怒った療養所の人々は、1998年、熊本地方裁判所に訴えを起こし、続いて東京と岡山でも同じような訴えが起こされました。

2001年5月11日に熊本地方裁判所で出された判決は、療養所の人々の勝訴でした。⑦国はこの判決を受け入れ、その後、6月7日・8日に衆議院と参議院で「ハンセン病問題に関する決議」が採択され、補償をおこなう法律がつくられました。国は患者と元患者たちに謝り、ようやく失われた名誉を回復するための対策が採られました。しかし、判決の後、療養所で暮らす人々に対してホテルが宿泊を拒否する事件が起きるなど偏見や差別は続き、安心して施設を出ることができない、という人もいます。また、2016年4月、「憲法の番人」といわれる(10)□□裁判所は、⑧ハンセン病患者の裁判を裁判所の外の隔離施設など特別に置かれた法廷でおこなっていたことについて、「差別的な取り扱いが強く疑われ、違法だった」として、「偏見、差別を助長し、人格と尊厳を傷つけたことを深く反省し、おわび申し上げる」と謝りました。1907年にはじまった国のハンセン病患者に対する政策は、司法・立法・行政のすべてが誤りを改めるまでに、109年の時がかかりました。

〈おわりに〉

現在、ハンセン病の療養所で暮らす人々の平均年齢は、もうすぐ86歳になります。世界では、毎年ハンセン病を発病する人々が、まだまだいます。医師の中村哲(1946～)は、ハンセン病治療のためにパキスタンのペシャワールへ赴いたことがきっかけで、現在はアフガニスタンで、農業用の用水路建設などに携わっています。病を抱えた人々が偏見や差別によって苦しむことが無いように、ハンセン病の歴史から得られる教訓を、私たちは生かさねばなりません。

注1:「らい」は漢字では「癩」という字を使いました。本文では、史料に「癩」とあった場合、漢字で表記しています。

おもな参考文献・ホームページ

『あん』ドリアン助川 ポプラ社

『いのちの初夜』北條民雄 角川文庫

『日本らい史』山本俊一 東京大学出版会

『ハンセン病を生きて』伊波敏男 岩波ジュニア新書

『歴史のなかの「癩者」』藤野豊 編著 ゆみる出版

『一遍聖絵・極楽寺絵図に見るハンセン病患者 ～中世前期の患者への眼差しと処遇～』

国立ハンセン病資料館

国立ハンセン病資料館 <http://www.hansen-dis.jp/>

重監房資料館 <http://sjpm.hansen-dis.jp/>

映画「あん」公式ホームページ <http://an-movie.com/>

問1 文章中の空欄(1)～(10)に入る語句・数字を答えなさい。□内に1字とする。

漢字で書くべき語句は、漢字で書くこと。

問2 下線部⑧について、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 下線部⑧は、□川と多摩川にはさまれた武蔵野台地の、ほぼ中央にあります。

□にあてはまる語を、漢字で答えなさい。□内に1字とする。

(2) 下線部⑥にある「久米川古戦場」は、鎌倉を攻め、鎌倉幕府を滅亡させた武将と北条氏が戦った場所です。この武将の名前として正しいものを、次のなかから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 足利尊氏 あしかがたかうじ イ. 新田義貞 にった よしさだ ウ. 楠木正成 くすのきまさしげ エ. 北条高時 ほうじょうたかとき

(3) 下線部⑦には、玉川上水から水を引いてつくられた野火止用水が通っています。江戸幕府が玉川上水をつくった目的を述べなさい。

問3 下線部⑧について、1950年まで日本で死亡原因の第1位となっていた病気で、近年、若い世代や高齢者で罹る人が増えた病気の名前を、次のなかから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 結核 けっかく イ. 天然痘 てんねんとう ウ. 赤痢 せきり エ. コレラ

問4 下線部⑨は、ヨーロッパ連合(EU)に加盟していません。2016年6月23日におこなわれた国民投票で、ヨーロッパ連合から離れることを決めた国を、図中ア～オのなかから1つ選び、記号で答えなさい。



問5 下線部⑩について、日本国憲法では次のように定めています。文中の空欄(ア)(イ)にあてはまる語句を、答えなさい。□内に1字とする。

第25条

①すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む(ア)□□を有する。

②国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び(イ)□□□□の向上及び増進に努めなければならない。

問6 下線部⑪について、次の(1)(2)の問いに答えなさい。

(1) このころ、中国の進んだ制度や文化・学問を取り入れようと、使節が送られました。この使節の名前を、漢字で答えなさい。

(2) このころ、大きな力を持っていた豪族として正しいものを、次のなかから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 蘇我氏 そが イ. 藤原氏 ふじわら ウ. 物部氏 もののべ エ. 阿倍氏 あべ

問7 下線部⑫の特徴を述べた文章として正しいものを、次のなかから1つ選び、記号で答えなさい。

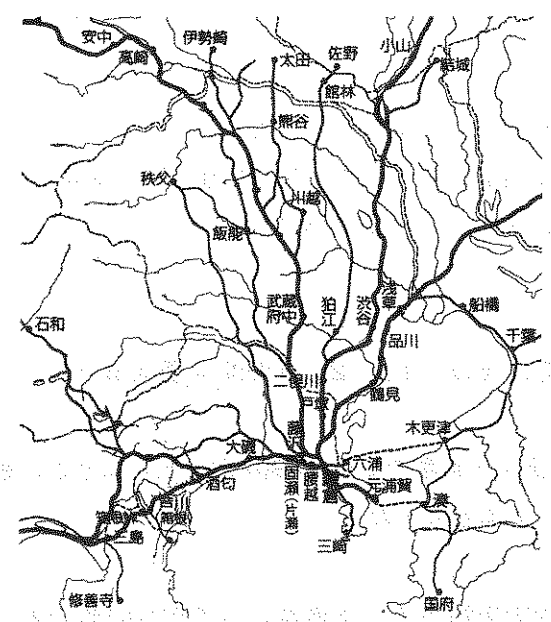
- ア. インド・中国・日本のいろいろな説話を集め、人々の活動・生活を描いている。
- イ. 戦いを題材として、実際にいた武士の活躍ぶりを描いた軍記物である。
- ウ. 宮廷の貴族の暮らしを題材として、和歌などをまじえて記されたものである。
- エ. 挿絵の入った、さまざまなテーマの短い物語が集まってできたものである。

問8 下線部⑬について、次の(1)～(4)の問いに答えなさい。

(1) 北条氏は、鎌倉幕府で代々ある役職を務め、政治を動かしました。この役職の名前を、漢字で答えなさい。

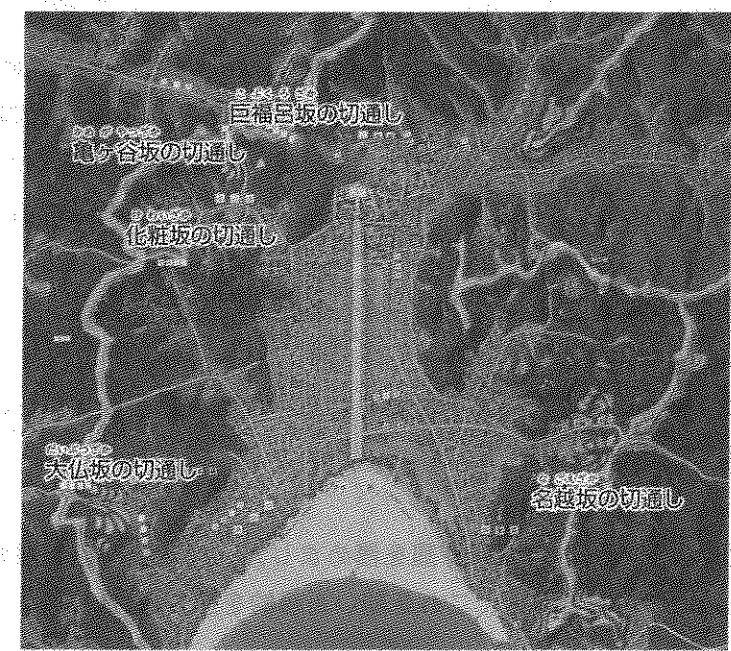
(2) 下線部⑭は17年間、六波羅探題を務めました。六波羅探題が置かれるきっかけとなった戦いの名前を答え、これを置いた目的を述べなさい。

(3) 次の図のなかの太線は、「鎌倉街道」と呼ばれた、関東の各地と鎌倉を結んだ道をあらわしています。こうした道がつくられた理由を述べなさい。



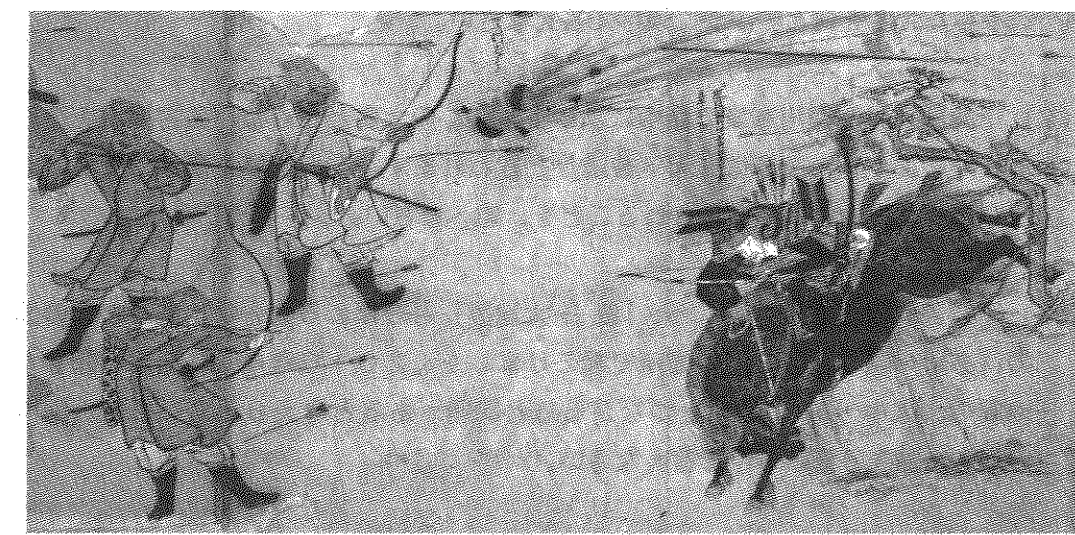
(『最新 日本史図表』 第一学習社をもとに作成)

(4) 鎌倉街道は、次の図にある「切通し」から鎌倉へ入りました。「切通し」について、この図を見て、鎌倉の地形の特徴を含め、説明しなさい。



(『新編 新しい社会6上』 東京書籍)

問9 下線部④について、鎌倉時代につくられた次の絵巻物は、ある戦いのようすを描いています。武士が戦っている国の名前と、戦いのようすの特徴を2つあげて、説明しなさい。



(『最新 日本史図表』 第一学習社)

問10 下線部⑤について、次の年表は17世紀前半の日本と外国との関係について示したものです。この年表について、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

- 1604年 ①江戸幕府が(ア) 船との貿易の統制を始める。
- 1616年 ヨーロッパ船の来航を(イ) と平戸に限る。
- 1623年 イギリスが平戸の商館を閉じて、日本から去る。
- 1624年 スペイン船の来航を禁止する。
- 1635年 ②日本人が海外へ渡ることと、海外から帰国することを禁止する。
- 1639年 (ア) 船の来航を禁止する。
- 1641年 平戸の(ウ) 商館を、(イ) の出島に移す。

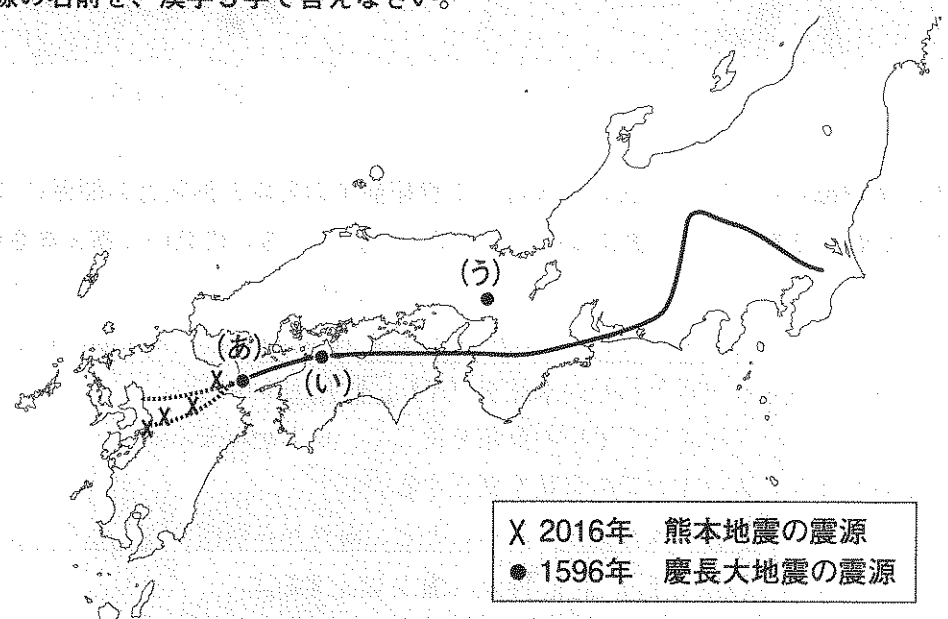
- (1) 空欄(ア)～(ウ)にあてはまる地名・国名を答えなさい。内に1字とする。
- (2) 年表中の下線部①のころ、大名や商人たちがヨーロッパの商人たちとおこなった貿易では、おもに何が輸入されましたか。1つ挙げなさい。
- (3) 年表中の下線部②を命じた将軍の名前を、漢字で答えなさい。

問 11 下線部㉔について、次の (1) ～ (3) の問いに答えなさい。

(1) 下線部㉔は、関ヶ原の戦いのころから、徳川家康にしたが従うようになった大名です。
こうした大名を何と呼ぶか、漢字で答えなさい。

(2) 下線部㉔は、徳川家康の命令によって、多くの大名とともに、名古屋城を造りました。こうした工事は「天下普請」と言われます。この工事を多くの大名におこなわせた理由として考えられることを、述べなさい。

(3) 下線部㉔が生きていたころ、「慶長大地震」と呼ばれる大きな地震が、次の図の (あ) ～ (う) の 3 つの場所で起こりました。2016 年 4 月に熊本で起きた地震も、図中 (あ) (い) とつながる線と関連があると考えられています。図中の線の名前を、漢字 5 字で答えなさい。

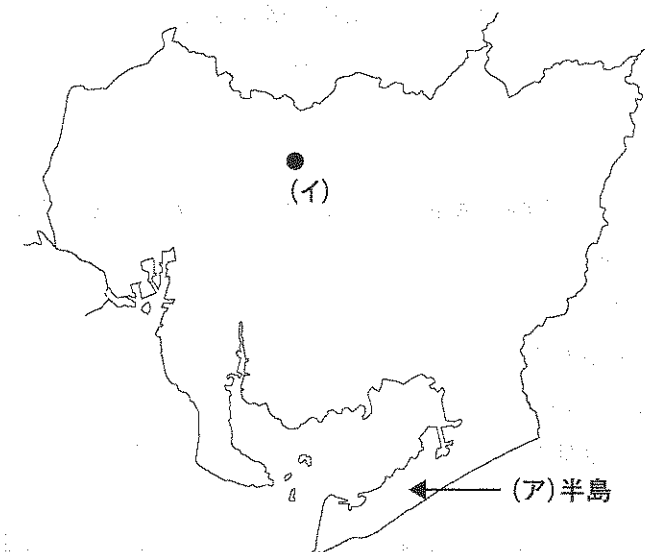


(『日本経済新聞』2016 年 4 月 22 日号朝刊をもとに作成)

問 12 下線部㉕をつくる資金には、寛政の改革で始められた、江戸の貧しい人々を救うために積み立てたお金があてられました。この改革をおこなった江戸幕府の老中の名前を、漢字で答えなさい。

問 13 下線部㉖について、この療養所は離島につくられ、1988 年になって、橋が架けられました。この橋は「人間回復の橋」と呼ばれます。その理由を、本文を参考に考えて、述べなさい。

問 14 下線部㉗を示した次の図について、次の (1) ～ (3) の問いに答えなさい。



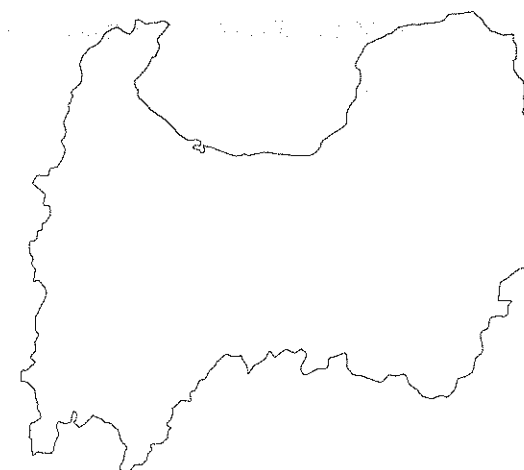
(1) (ア) 半島では、キャベツやバラの栽培がさかんです。この半島の名前として正しいものを、次のなかから 1 つ選び、記号で答えなさい。

ア. 志摩半島 イ. 知多半島 ウ. 渥美半島 エ. 能登半島

(2) (イ) の都市は、「やきもの」でよく知られています。その地名として正しいものを、次のなかから 1 つ選び、記号で答えなさい。

ア. 信楽 イ. 備前 ウ. 多治見 エ. 瀬戸

(3) 次の図は、愛知県と同じ中部地方にある県の形を示したものです。この県の名前を、漢字で答えなさい。



問 15 下線部④は温泉で有名な観光地です。日本にある温泉の地名・県名の組み合わせとして間違っているものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 熱海^{あたみ}－神奈川県 イ. 登別^{のぼりべつ}－北海道
ウ. 別府^{べっふ}－大分県 エ. 湯沢^{ゆざわ}－新潟県

問 16 下線部⑤について、この間に起きたできごととして正しいものを、次のなかから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 日本が国際連盟から脱退した。
イ. 日本国憲法が公布された。
ウ. 日米安全保障条約が結ばれた。
エ. 日本が国際連合に加盟した。

問 17 下線部⑥について、ハンセン病を無くす取り組みは、現在も国際連合を中心におこなわれています。人間の健康に関わることがらに組み込む、国際連合の専門機関の名前を、答えなさい。

問 18 下線部⑦について、現在、ハンセン病に関わることがらを扱う省の名前を、漢字で答えなさい。

問 19 下線部⑧について、次の(1)(2)の問いに答えなさい。

(1) 日本の裁判のしくみでは、判決に納得ができない場合、上級の裁判所に訴えることができます。このしくみを何と呼ぶか、漢字3字で答えなさい。

(2) 当時の内閣総理大臣であった人物を、次のなかから選び、記号で答えなさい。

- ア. 細川護熙^{ほそかわもりひろ} イ. 小泉純一郎^{こいずみじゅんいちろう} ウ. 安倍晋三^{あべしんぞう} エ. 菅直人^{かんなおと}

問 20 下線部⑨について、次の日本国憲法の条文の空欄(ア)～(ウ)にあてはまる語句を、答えなさい。□内に1字とする。

第54条

- ①衆議院が(ア)□□されたときは、(ア)□□の日から40日以内に、衆議院議員の(イ)□□□を行ひ、その選挙の日から30日以内に、国会を召集しなければならない。
- ②衆議院が(ア)□□されたときは、参議院は、同時に閉会となる。但し、内閣は、国に(ウ)□□の必要があるときは、参議院の(ウ)□□集会を求めることができる。
- ③前項^{ただし}但書の(ウ)□□集会において採られた措置^{そち}は、臨時^{りんじ}のものであつて、次の国会開会の後10日以内に、衆議院の同意がない場合には、その効力^{こうりょく}を失ふ。

問 21 下線部⑩について、日本国憲法第82条では、「裁判の公開」を定めています。裁判が公開されなければならない理由を述べなさい。

第82条

- ①裁判の対審^{たいしん}及び判決は、公開法廷でこれを行ふ。
- ②裁判所が、裁判官の全員一致で、公の秩序又は善良の風俗^{おそれ}を害する虞がある^{おそれ}と決した場合には、対審は、公開しないでこれを行ふことができる。但し、政治犯罪、出版に関する犯罪又はこの憲法第三章で保障する国民の権利が問題となつてゐる事件の対審は、常にこれを公開しなければならない。

問1	(1)					(2)					(3)					(4)				(5)			
	(6)					(7)					(8)					(9)				(10)			
問2	(1)					(2)				(3)													
問3						問4						問5	ア				イ						
問6	(1)					(2)					問7						()						
問8	(1)																						
	(2)	戦いの名前																					
	(3)																						
	(4)																						
問9	国名																						
問10	(1)	ア							イ				ウ										
	(2)						(3)																
問11	(1)	大名				(2)																	
	(3)																						
問12						()																	
問13																							
問14	(1)					(2)					(3)	県				問15							
問16						問17						問18	省										
問19	(1)					(2)					問20	ア				イ				ウ			
問21																							

()

受 験 番 号	氏 名	得 点